

授業コード	ナンバリング	開講時期	単位
2215	LD5PE303	2024年度前期	1単位
科目名	栄養指導論実習Ⅱ		
担当教員	飯田 晃朝		
資格・免許との関連	栄養士免許取得のための必修科目 ピアヘルパー資格取得のための選択科目		
学修内容	1. ライフステージ別の栄養指導の方法を学ぶ。 2. 対象者への栄養指導の目的を明確にし、行動変容を促す方法を学ぶ。 3. 適切な教材を作成し、栄養指導の効果を上げる方法を学ぶ。		
学修成果・到達目標	1. ライフステージ別や生活習慣病疾患別の栄養指導の方法を理解し説明できる。 2. 対象者や目的に沿った栄養指導案を作成し、効果的な栄養指導をおこなうことができる。		
授業計画		事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
第1回	国民栄養調査と食生活指針の確認	「栄養指導論Ⅰ」の内容を理解しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)
第2回	成人期の栄養指導 自らの食生活のふりかえり(教室内での討議)	「栄養指導論実習Ⅰ」の内容を理解しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)
第3回	給食実習における栄養指導	「給食管理実習」の内容を理解しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)
第4回	妊娠期・授乳期の栄養指導	「応用栄養学」の該当箇所を理解しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)
第5回	乳児期の栄養指導	「応用栄養学」の該当箇所を理解しておく(0.5時間)	「応用栄養学」の該当箇所を理解しておく(0.5時間)
第6回	幼児期の栄養指導 保育園における栄養管理・指導	「応用栄養学」の該当箇所を理解し、学外実習の成果報告会の保育園の栄養指導に関する情報を収集しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)
第7回	学童期の栄養指導 学校給食における栄養管理・指導	「応用栄養学」の該当箇所を理解し、学外実習の成果報告会の学校の栄養指導に関する情報を収集しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)
第8回	高齢期の栄養指導 高齢者施設における栄養管理・指導	「応用栄養学」の該当箇所を理解し、学外実習の成果報告会の高齢者施設の栄養指導に関する情報を収集しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)
第9回	生活習慣病の予防と栄養指導	「応用栄養学」の該当箇所を理解しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)
第10回	学外実習に向けた事前指導の概要 (教室内での討議)	学外実習に向けた事前指導の概要についての情報を収集しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)
第11回	学外実習に向けた栄養指導案の作成 (グループワーク)	学外実習の成果報告会の栄養指導に関する情報を収集しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)

第12回	学外実習に向けた栄養指導の情報収集や資料作成 (グループワーク)	学外実習の成果報告会の栄養指導に関する情報を収集しておく(0.5時間)	栄養指導の指導案を完成させる(0.5時間)	
第13回	学外実習に向けた栄養指導の原稿作成 (グループワーク)	学外実習の成果報告会の栄養指導に関する情報を収集しておく(0.5時間)	栄養指導の原稿を完成させる(0.5時間)	
第14回	学外実習に向けた栄養指導の媒体製作 (グループワーク)	学外実習の成果報告会の栄養指導に関する情報を収集しておく(0.5時間)	栄養指導の媒体を完成させる(0.5時間)	
第15回	学外実習に向けた栄養指導の発表 (プレゼンテーション)	学外実習の成果報告会の栄養指導に関する情報を収集しておく(0.5時間)	学んだ内容を復習整理する(0.5時間)	
定期試験内容・方法について				
教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
(Nブックス) 栄養指導論3訂	相川りゑ子	建帛社	9784767906676	
参考書				
成績評価方法・基準				
評価方法	評価割合	評価基準		
発表に対する取り組み	50%	グループワークへの参加, 発表態度, 発表の内容を評価する		
理解度	20%	課題の内容, 確認テストにより理解度を評価する		
受講姿勢	30%	受講の態度や積極性, 課題の提出状況などを評価する		
備考				
フィードバック	毎回の授業で課題を提示し、解説と質疑応答を行う。			
実務経験のある教員による授業科目	実務家教員である			
授業内容(実務家教員)	病院で管理栄養士としての勤務経験を有する教員による、栄養教育の意義と方法を学ぶ科目			